

## 転出や転居をするときは“水道の届け出”を忘れずに

▷問い合わせ先＝水道事業所(☎内線174・175/☎7844)/簡易水道事業所(☎内線207/☎7844)

転居などにより、現在住んでいる場所での水道使用を中止する場合、また、転居先で新たに水道を使い始める場合には「届け出」が必要です。

「使用中」「開始」の届け出を行わないと、「使っていないのに料金が請求された」「住み始めたのに水が出ない」ということとなりますので、遅くとも、転居の3日前までに届け出書を提出してください。

▷届け出の方法＝届け出用紙に必要事項を記入の上、ファクスで送信するか、水道事業所、簡易水道事業所に提出してください(押印不要)。届け出用紙は、水道事業所・簡易水道事業所に備え付けているほか、市のホームページからダウンロードできます。

※三陸町、赤崎町合足地区の簡易水道区域で水道を利用している人は、三陸支所、綾里・吉浜地域振興出張所でも受け付けています。

## 水道料金のお支払いは口座振替が便利です

▷問い合わせ先＝水道事業所(☎内線174・175)/簡易水道事業所(☎内線207)

水道料金の支払いには、口座振替が便利です。毎月、金融機関や市役所の窓口で支払う手間が省けます。

▷申込方法＝預金口座がある下記の金融機関に備え付けている「口座振替依頼書(申込書)」に必要事項を記入の上、金融機関の窓口へ提出してください。

▷利用可能な金融機関＝岩手銀行、東北銀行、北日本銀行、気仙沼信用金庫、東北労働金庫、ゆうちょ銀行、大船渡市農業協同組合、岩手県信用漁業協同組合連合会

※市外店舗を含む本店・支店の口座から引き落としできます。

▷申し込みに必要なもの＝預金通帳、通帳の届け出印、水道料金納入通知書(または使用水量のお知らせ)

▷口座振替日＝毎月26日(残高不足の場合は、翌月16日)

※土・日曜日、祝日の場合は、翌営業日

※申し込みから口座振替が始まるまで、日数を要する場合があります。その間は、これまでどおりのお支払い方法となります。

## 地域おこし協力隊

### 隊員を紹介します④

市では、人口減少や高齢化が進む中、市外の人材を積極的に活用し、地域の課題解決・活性化を図るため、ICT(情報通信技術)と水産の各分野で4人の「地域おこし協力隊」を委嘱しています。

ここでは、第4回として、水産課を拠点に、大船渡水産物の魅力発信や販売促進などに取り組む佐藤祥子隊員を紹介します。

▽問い合わせ先＝水産課(☎内線377)

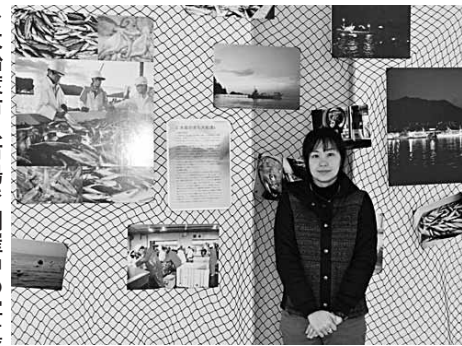


佐藤祥子隊員  
プロフィール  
▽活動開始日  
平成29年8月1日  
▽出身地  
東京都葛飾区

### 活動内容を教えてください。

今は水産業の情報発信をメインに活動しています。漁師さんたちの船に乗せてもらい、養殖作業や市場での水揚げの様子のほか、水産関係の行事の写真や動画を撮影してフェイスブックへ投稿するなど、情報発信をしています。

また、漁協からの依頼で海産物販売など各地のイベントに行くこともあります。昨年11月には大船渡市の友好都市である長野県佐久市で佐久市職員の方々の協力をいただき、「道の駅ヘルシーテラス佐久南」にて写真展を開催しました。その後は、当市でも写



→大船渡市魚市場で開催中の写真展の様子

真展示をすることとし、大船渡市魚市場の3階において、『写真で見る大船渡の漁業』(写真展「ぎよてん」)を開催しています。今まで定置網漁に同行したときに撮影した漁風景などの写真を展示しています。新聞に取り上げていただいたこともあり、「これを機に魚市場にも行ってみたい」と話してくれる方々も多くいらっしゃいました。

### 地域おこし協力隊に応募したきっかけは何ですか。

何度か足を運んだことのある大船渡市には知人がいたので、仕事を辞めた際に大船渡市を訪れ、浜仕事を手伝って

313

## 子育て日記

■中村英幸・菜緒さん夫妻のお子さん  
(大船渡町字上平)

なかむら はやと  
中村 隼士 くん(5カ月)

### ●お子さんへのメッセージ

たくさん食べて遊んですくすく育てね♡  
(お父さん・お母さんより)

### ●今後のまちづくりに望むこと

子育てのしやすいまちにしたいです。

《募集中》「子育て日記」に掲載する小学生ぐらいまでのお子さんを募集しています。応募方法など、詳しくは、お問い合わせください。

▷あて先/問い合わせ先

〒022-8501(住所記載不要)

秘書広報課広聴広報係(☎内線212)



※3月5日発行の広報大船渡(No.1122)9ページに掲載した「子育て日記」の記事で誤りがありました。おわびして、(18)改めて掲載します。

### 地域おこし協力隊として活動した感想を教えてください。

他の地域の協力隊は市内の〇〇地区や〇〇町とある程度決められた地域で活動をしていることが多いようですが、私は市内全域なので全ての生産者の方々と直接会って話をすることが難しく、まだまだ大船渡を知らないなど感じることも多々あります。それでも少しずつ理解してくれる漁師さんや関係機関の方々も増え、協力してくれるようになってとても助かっています。そしてコミュニケーションを取ることが何よりも大切だと感じるのです。なるべく外に出て多くの人と会う機会を得たいと思っています。

### 今後の抱負と地域おこし協力隊退任後の目標を教えてください。

現在の活動内容だけではこの地域で生業を作ることには厳しいと感じることもあるので、まずは地域と行政、地域と地域などを結びパイプ役になり活動範囲を広げていきたいです。退任後について今は未定ですが、協力隊で得た知識や経験を生かせるようになればと思います。

### 実際に住んでみて感じた大船渡市の魅力は何ですか。

海の幸がおいしい!海産物はやっぱり魅力の一つです。



→三陸の海の魅力を発信するためにダイビングしています